

【2026 年度/専門科目領域/人間コミュニケーション学科】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
道徳と礼節		選択	2	1	通年 (集中)
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
鈴木 真吾	B309	shsuzuki	水曜日 12:10~12:50		
授業の目的・概要	<p>&lt;目的&gt;多様な価値観に基づく、多様な存在が共存する現代 (ダイバーシティ) だからこそ、法という「最低限のルール」を超えて、互いを尊重し円滑に社会を維持発展させるソフト面での「インフラ」「機構」としての道徳と礼節の重要性を学ぶことが目的である。</p> <p>&lt;概要&gt;完全なオンデマンド形式で行う。道徳と礼節にまつわる幅広いトピックを紹介した上で、自らの道徳と礼節を思案するような社会事象・事案を話題として、自分・他者・社会にとってより良い道徳と礼節とは何かを模索する契機となる学びを深める。</p>				
授業形式・方法	<input type="checkbox"/> 対面授業 <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> 反転授業 <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> ディスカッション・レポート <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク				
学習上の助言	本授業はオンデマンド形式で実施するため、配信期間内に自主的かつ計画的に動画を視聴し、課題ワークに取り組むことが不可欠である。また、学び得た内容を自分自身や社会に当てはめて、既成概念にとらわれない思索を巡らせてほしい。				
教科書	特に指定しない。				
参考書	講義中に適時紹介する。				
外部教材	講義中に適時紹介する。				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	なぜ、道徳と礼節が必要であり、学ぶ意義があるのか、理解できる。			HC (1) (2) (3)	
②	自身の当たり前を疑い、批判的思考をもって、健全な倫理観を高める意思を持てる。			HC (1) (2) (3)	
③	多様な存在=他者を受け入れ、共生社会の一員となる叡智を深めたいと思える。			HC (1) (2) (3)	
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	基本①：オリエンテーション～社会にとっての道徳と礼節	オンデマンド	授業内容について整理し、課題に取り組む。	2	
2	基本②：心理的効用～他者関係における道徳と礼節	オンデマンド	授業内容について整理し、課題に取り組む。	4	
3	基本③：自律と他律～支え合う良心における道徳と礼節	オンデマンド	授業内容について整理し、課題に取り組む。	4	
4	崩壊①：群衆の狂気～私刑に見る道徳と礼節の問題	オンデマンド	授業内容について整理し、課題に取り組む。	4	
5	崩壊②：服従の儀礼～集団心理に見る道徳と礼節の問題	オンデマンド	授業内容について整理し、課題に取り組む。	4	
6	崩壊③：共感の欠如～異常性格に見る道徳と礼節の問題	オンデマンド	授業内容について整理し、課題に取り組む。	4	
7	崩壊④：ハラスメント～境界侵犯に見る道徳と礼節の問題	オンデマンド	授業内容について整理し、課題に取り組む。	4	
8	崩壊⑤：排除の論理～スケープゴートに見る道徳と礼節の問題	オンデマンド	授業内容について整理し、課題に取り組む。	4	
9	構築①：異常と多様の線引きとは	オンデマンド	授業内容について整理し、課題に取り組む。	4	
10	構築②：偏見と無礼を覚知するには	オンデマンド	授業内容について整理し、課題に取り組む。	4	
11	構築③：デジタル社会の匿名性に対処するには	オンデマンド	授業内容について整理し、課題に取り組む。	4	
12	平穏①：解決と和解のためにできること	オンデマンド	授業内容について整理し、課題に取り組む。	4	
13	平穏②：ケアを分かち合うためにできること	オンデマンド	授業内容について整理し、課題に取り組む。	4	
14	平穏③：自分自身の「光」と「影」に向きあう、ということ	オンデマンド	授業内容について整理し、課題に取り組む。	4	
15	まとめ：道徳と礼節が尊い日常を創り維持するには	オンデマンド	授業内容についてまとめ、レポート課題に取り組む。	6	
試					

【2026 年度/専門科目領域/人間コミュニケーション学科】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		0	44	0	0	56	
総合力指標	知識・技術力	0	10	0	0	15	25
	思考・推論・創造する力	0	20	0	0	20	40
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	10	0	0	10	20
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	11	11
	問題を発見・解決する力	0	4	0	0	0	4
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①						
	②						
	③						
レポート	①	✓	授業全体を振り返り、指定されたテーマ（道徳と礼節）について、自分を主語とした自己分析レポートをまとめとして提出する。仔細な指定は授業内及び Teams で指示する。				Teams 課題にて、コメントを付して返却する。
	②	✓					
	③	✓					
成果発表	①						
	②						
	③						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
その他	①	✓	第 1 回～第 14 回にて、授業後に「授業で知った知識から得た新たな自分の気づき」を記述するリアクションペーパーを提出してもらう。その内容（思考）の質により、毎回 4 点または 2 点を提供する（但し、授業内容と関連のないものは 0 点とする）。全 14 回の総配点は 28 点～56 点となり得る。このリアクションペーパーをもって、各回の出席として取り扱う。				Teams 課題にて、コメントを付して返却する。
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	なし						
教員の実務経験	本科目の担当講師は、臨床心理士及び公認心理師資格を有し、22 年の心理相談業務の経験がある。						
実践的授業の内容	心理相談業務の経験を通して、多様な心理社会的問題に触れて来た経験も活かして、唯一絶対の正解がない人間社会のコミュニケーション、あり様を学生が理解できるよう促す。						
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>オンデマンド授業は 4 月・9 月の学部が指定した履修登録・変更の期間に加えて、履修登録（追加）できる時期があります。学科の案内に従って、履修登録して下さい。なお、履修（学修）の完遂期限は共通です。履修登録が後になるほど、学習時間が詰め込みになりやすいので、主体的に学修計画を立て、臨んで下さい。</li> <li>「健康科学大学オンデマンド授業運用規程」に基づき、授業内で提供された全ての内容は、担当教員の許可なく、第三者への公開や個人での複製等が禁じられています。これに違反した場合、学則に基づき、懲戒処分を受ける可能性があります。</li> <li>Teams を使ってオンデマンド授業を行います。課題ダウンロードや動画視聴などがあるため、通信容量制限がある場合は通信量に十分に注意して下さい。授業時は通信容量が無制限の Wi-Fi 環境を推奨します。</li> </ul>						